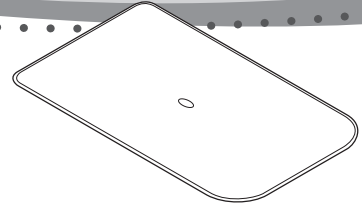


このたびは「おく楽 すべり止めマット AR」をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- 正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。



安全上のご注意

必ずお守りください

この製品は、浴室での転倒予防、浴槽内で身体を安定させるためのすべり止めマットです。それ以外でのご使用はおやめください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

必ず行うこと

- 必ず浴室（浴槽・洗い場）で床面と密着させて使用すること（排水口（栓）の上など、床面と密着しない箇所には設置しないでください。）
- 「おもて」表記がある面を上にして設置すること
- 設置後にマットが動かないか確認すること
- 浴槽や洗い場、マットのぬめりや石けんなどのすべりやすい汚れをとってから設置すること
- マットの劣化が著しい場合は使用を中止すること（劣化の見分け方：表面が硬くなる、製品の凹凸が磨耗している等）
マットのすべり止め効果が十分に発揮されず、転倒やけがの原因になります。

湯沸しが完了してから設置すること
マットが変形し、転倒やけがの原因になります。



使用前に浴槽内のマットの位置を確認すること
マットを設置した状態で強くお湯をかき混ぜるとマットが移動する場合があります。使用直前にマットの位置を確認してください。

使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと

背を大きく倒して座った状態（寝そべったような姿勢）では、マットのすべりに注意すること
利用者の体に働く浮力の影響により、マットに十分な圧力が加わらず、マットがすべる可能性があります。



マットを使用する際は、上から足を乗せるようにすること
片足で蹴るようにして足を乗せると、マットが動くことがあり、転倒やけがの原因になります。

足全体をマットに乗せて使用すること
マットからはみ出た箇所がすべると、転倒やけがの原因になります。



すり足など使用上支障がある場合は注意すること
つまずいて転倒し、けがの原因になります。

入浴時以外は浴槽からマットを取り出し、入浴後は裏面の「お手入れの方法」でお手入れすること
劣化や変色が起こり、転倒やけがの原因になります。また、カビの繁殖を促進する原因になります。

絶対にしないこと

使用できない浴室環境に設置しないこと

使用できない浴室環境

- 木製の浴槽、大理石の浴槽、泡の出る浴槽、お湯が循環している浴槽（24時間風呂）
 - 小石敷きの洗い場、すのこやバスマットが敷かれている洗い場、タイル敷きの浴槽及び洗い場、大浴場、温泉
- マットのすべり止め効果が十分に発揮されず、転倒やけがの原因になります。
※記載された浴室環境以外でも使用前にマットがずれ動かないか十分に確認してからご使用ください。

入浴剤入りのお湯が入った浴槽に設置しないこと
マットが劣化し、転倒やけがの原因になります。

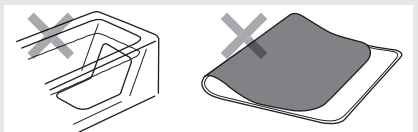
マットの上に斜めから蹴るように勢いよく乗らないこと
マットが移動し、転倒やけがの原因になります。



マットの上にものを置いたり、マットをかさねて使用しないこと
マットの上のものがガタついたり、ずれやすくなり、転倒やけがの原因になります。



マットを折り曲げた状態で使用や長期保管しないこと
マットのすべり止め効果が十分に発揮されず、つまずき転倒し、けがの原因になります。



肌に異常があったときは使用しないこと

安全性の高い材料を使用していますが、肌に異常があった場合は、すぐに使用を中止してください。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

必ず行うこと

浴槽や床面に変色がみられた場合、使用しないこと

浴槽や床面の材質、表面加工などの種類によっては、まれに浴槽や床面が変色するおそれがあります。

絶対にしないこと

次あげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、破損の原因になります。



温泉水、入浴剤をかけてのお手入れをしないこと

劣化および変色の原因になります。

屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと
劣化および変色の原因になります。

塩ビ製フロアーマット（床）の上に長期間放置しないこと
フロアーマットや製品に劣化および変色が起こる原因になります。

ストーブなどの火気に近づけないこと
火災や変形、変色の原因になります。

お手入れに洗濯機や乾燥機を使用しないこと
劣化の原因になります。

設置の方法、使い方

（必ず表面の「安全上のご注意」も確認してください）

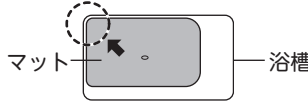
「おもて」の表記がある面（「安寿」ロゴマークがある面）が上になるように設置してください。

洗い場：浴槽の出入りで足をつく場所など、すべりの気になるところに設置してください。

浴槽内：マットのカーブが2種類（大・小）あるので浴槽のカーブに合わせてマットを置く向きを決め、設置してください。

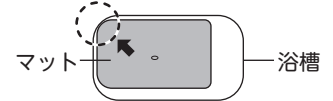
●カーブの小さな浴槽の場合

マットのカーブが小さい方を浴槽の隅に合わせてください。



●カーブの大きな浴槽の場合

マットのカーブが大きい方を浴槽の隅に合わせてください。



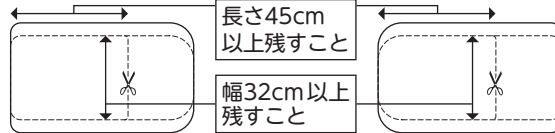
マットをカットする場合 マットをカットして使用する場合は、下図の条件に従って裏面のカットラインに沿ってカットしてください。

- ①設置する浴槽のカーブ形状に合わせて、マットのカーブの形状を決めます。
- ②下図のように基準となるカーブの方向からサイズを決め、カットラインに沿ってカットします。

カーブの小さい方を基準とする場合

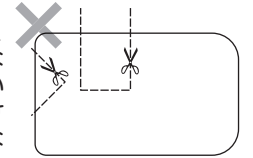
カーブの大きい方を基準とする場合

- ・幅は3cmピッチでカットできます。
- ・長さは5cmピッチでカットできます。



警告

カットライン以外の場所をカットしないこと
マットがめくれやすくなり、つまずいて転倒し、けがの原因になります。



ご使用の前に（点検してください）

●マットの巻きぐせや折りぐせをとり、平らにしてから使用してください

- ※くせは、保管時と逆に丸める、平らにしてお湯に数時間沈めておくと、とれやすくなります。
- ※くせがとれるまで使用しないでください。

くせがついたまま使用すると、横滑りやつまずきの原因になります。



マットは平らにしてから使用してください。



お手入れの方法

「安全上のご注意」を確認し、中性洗剤を薄めて、スポンジか柔らかい布に含ませ汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、かけ干しか、柔らかい布で乾拭きしてください。

仕様

品名	おく楽 すべり止めマットAR
材質	エラストマー（防カビ加工）
耐熱温度	80度

廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製造・発売元

製品に関するご意見・お問い合わせは



お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-86-7735



アロン化成株式会社

（受付時間）祝祭日以外の月～金 10:00～16:00（12:00～13:00はのぞく）

ライフサポート事業部

- ・お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- ・個人情報情報は適切に管理し、修理やご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階


URL <https://www.aronkasei.co.jp/>

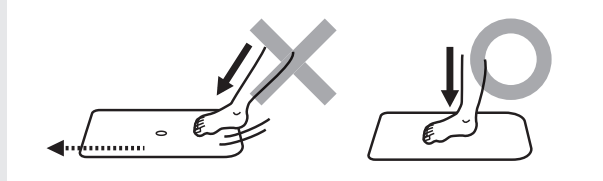
安寿

検索

お客様へのお知らせ（重要）

1. ●使用を始める前に、下記を必ず確認してください。

 警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
	必ず行うこと 使用を始める前に、 マットがずれ動かないか十分に確認すること マットを使用する際は、 上から足を乗せるようにすること マットに上から十分な圧力が加わらないとマットが 動くことがあり、転倒やけがの原因になります。



おく楽すべり止めマット
(合成ゴム製：2011～2022年発売) から、
おく楽すべり止めマットAR
(エラストマー製：2021年発売) に
買い替えされたお客様へ

従来製品とはマットの材質が異なりますので、
浴槽の状態や材質によってはすべり止め効果が
異なる場合がございます。

使用前の確認は必ず行っていただけますよう
お願い申し上げます。

2. ●ご購入いただきました製品の表面に白い粉が発生していることがありますが、 人体に影響はありませんので安心してご使用ください。

- ・白い粉は中性洗剤と流水で洗淨いただくことができます。
- ・白い粉は防カビ材成分が浮き出て結晶化したものです。防カビ材成分は徐々に浮き出て防カビ性能を
発揮する性質があり、品質に問題はございません。